

市民アンケート

ご協力をお願い

市民の皆さまには、日ごろより市政へのご理解、ご協力をいただき、厚く御礼申し上げます。

さて、富士吉田市では、「総合計画」を市政運営の中心的指針となる最上位計画として、様々な行政諸施策を進めています。現在の総合計画は、平成20年3月に策定した「第5次富士吉田市総合計画」（このうち「基本計画」を平成25年3月に改定）で、「富士の自然と文化を活かしともに築く 自立と創造のまち 富士吉田」を目指す都市像として、そのもとで各分野の施策の方針を定めています。

平成29年度にこの計画期間が終了することから、その成果を検証し、この10年間の時代環境の変化を踏まえて、今後の課題を整理した上で、平成30年度からの新たな「第6次総合計画」の策定作業を今年度から始めています。

まちづくりは、市民と行政がともに知恵と力を出し合う「協働」で進めていくべきものであることから、この総合計画の策定への市民参加の一環としてこのアンケート調査を行うことといたしました。

お忙しいところ大変恐縮ですが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

平成28年7月

富士吉田市長 **堀内 茂**

【ご記入にあたってのお願い】

○質問番号に沿って、全ての質問にお答えください。お答えは、各質問の指示に従い、直接この用紙に記入してください。

○ご記入いただきました調査票は、同封の返信用封筒に入れて（切手不要）

●月 ●日(●)までにご投函ください。

【ご注意】

○今回のアンケート調査は、市内にお住まいの18歳以上の方より5,000人を無作為に抽出させていただきました（平成28年 月 日現在）。お名前を記入する必要はありません。一世帯に複数の調査票が届く場合もありますが、それぞれ宛名のご本人がお答えください。

○ご回答の結果は統計的に処理いたしますので、個人の情報が特定されたり、ご迷惑をおかけすることは決してありません。

お問い合わせ先

富士吉田市役所 企画部企画課 電話 22-1111（内線228）

電子メール kikaku@city.fujiyoshida.lg.jp

■富士吉田市全体のことについておたずねします。

問2. あなたにとって富士吉田市の魅力として誇れるもの、大切にしたいものは何ですか。該当する番号を3つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 富士山の雄大な眺望景観
2. 富士山麓の豊かな自然環境
3. 富士山信仰などの歴史・文化
4. 富士浅間神社など歴史ある社寺仏閣
5. 吉田の火祭りや流鏝馬祭りなどの祭りや伝統行事
6. 甲斐絹などの伝統産業
7. 昭和期の風情を残すレトロなまちなみ
8. 本市を訪れる観光客との交流
9. 富士パインズパークや富士北麓公園などの豊かな自然環境をいかした公園
10. 新倉山浅間公園など富士山の眺望をいかした公園
11. 富士急ハイランドなどのレジャー施設
12. 「市民夏まつり」などのイベント
13. 「吉田のうどん」などの食文化や地ビールなどの特産品
14. 複数の高校など優れた教育環境
15. 産前産後ケアや保育など子育てのしやすさ
16. 高齢者や障害者などの福祉や、市立病院等の医療の環境
17. 昔ながらの地域の人々のつながり・コミュニティ
18. その他（具体的に： _____)
19. 誇れるものはない

問3. 富士吉田市に「自分のまち」としての愛着がありますか。該当する番号をひとつ選んで右の口の中に記入してください。

1. 愛着がある
2. 少し愛着がある
3. どちらともいえない
4. 愛着はあまりない
5. 愛着がない

--

問4. あなたにとって富士吉田市は住みよいところだと思いますか。該当する番号をひとつ選んで右の口の中に記入してください。

1. 非常に住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらともいえない
4. どちらかといえば住みにくい
5. 非常に住みにくい

--

問5. あなたは、富士吉田市に今後も住み続けたいと思いますか。該当する番号をひとつ選んで右の口の中に記入してください。

1. ずっと住み続けたい
2. できるだけ住み続けたい
3. どちらともいえない
4. できれば他へ移転したい
5. 他へ移転したい
6. 他へ移ることが決まっている

--

■地域や社会をとりまく今日的な課題に関することについておたずねします。

問6. 地域や社会をとりまく様々な動きや変化の中で、あなたはどのようなことに特に関心がありますか。次の中から4つまで選んで番号を口の中に記入してください。

- | | |
|---------------------|-------------------|
| 1. 自然の保全やエコ・環境問題 | 2. 人口減少や少子高齢化 |
| 3. 子育て・教育環境 | 4. 年金などの社会保障 |
| 5. 高齢者や障害者などの福祉 | 6. 健康づくりや保健・医療 |
| 7. 産業経済や景気・金融 | 8. 雇用や就労 |
| 9. 観光や広域・国際間の交流 | 10. 市街地の衰退や土地利用 |
| 11. 技術革新や新技術など科学技術 | 12. 資源やエネルギー問題 |
| 13. インターネットなどIT・情報化 | 14. 自然災害・防災・復興・防犯 |
| 15. 文化・芸術 | 16. スポーツ |
| 17. 地方創生やまちづくり | 18. 国・地方の行政・財政 |
| 19. 国際関係や世界情勢 | 20. 人のつながりや心 |
| 21. その他 (|) |

問7. 少子高齢化の進展と合わせて全国の人口が減少に転ずる中で、富士吉田市でも人口の減少が顕著になっています。この状況をどう受け止め、今後どのように対応していくべきだと思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 人口の減少を抑制するため、産業の振興による就業機会の確保や住宅・宅地の提供、生活環境の向上などに力を入れるべきだ。
2. 男女の出会いの場の提供や子育て支援策の充実など、子どもが生まれ、育ちやすい環境づくりに力を入れるべきだ。
3. 富士山麓の優れた自然環境などをPR材料とし、大都市などからの移住の促進に力を入れるべきだ。
4. 居住人口の維持には限界があるので、観光の盛り上げをはじめとした「交流人口」の増加に努めるべきだ。
5. 人口減少は避けられない流れなので、減少を前提とした効率的な都市形成、行政運営などに努めるべきだ。
6. 人口の動向は自然の成り行きに任せればよく、特に対応策を考える必要はない。
7. その他 (
8. わからない

問 8. 市内で結婚・出産し、定住して生活を続ける人を増やすために、特にどのようなことが必要だと思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 結婚を希望する男女の出会いの場づくりの支援
2. 結婚相手の紹介やカウンセリングの仕組み
3. 婚活セミナーや交流会イベントの開催
4. 住宅費や保育費などの経済的な支援
5. 公営住宅の整備
6. 安定的な生活を送るための職場や仕事の確保・紹介
7. 結婚・出産後も仕事を続けられる、女性が働きやすい環境づくり
8. 保育など子育て支援の充実による出産後の不安の解消
9. 税制や社会保障などによる既婚者への優遇措置
10. その他 ()

問 9. 富士吉田市が子育てしやすいまちであるために、どのような点に特に力を入れるべきだと思いますか。該当する番号を3つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 子育てに関する相談や情報提供などの充実
2. 保育園・幼稚園の施設充実や保育サービス（延長保育など）の充実
3. 学童保育や児童館の充実
4. 子育てに関する経済的支援（保育料、医療費、その他）の充実
5. 子育てと仕事を両立できる職場の理解や制度の改善促進
6. 地域ぐるみで子育てを支援する体制や意識づくり
7. 親どうしの交流や情報交換の場の提供や充実
8. 必要な時に子どもを預けられる（保育園以外の）場や制度の充実
9. 学校など子どもを取り巻く教育環境の充実
10. 子どもの安全な遊び場など地域の健全な育成環境づくり
11. その他 ()

問 10. あなたのご家族で、進学や就職などで市外・県外へ転出（住民票異動の有無にかかわらず）している方はいらっしゃいますか。該当する番号を1つ選んで口の中に記入してください。

1. いる 2. いない → ……（1の場合、その人数） → 人

問 11. 【上問 10 で「いる」とお答えの方のみ】 転出されているご家族の方に、将来市内に戻って来てほしいとお考えですか。番号を1つ選んで口の中に記入してください。

1. ぜひ戻って来てほしい
2. できれば戻って来てほしい
3. 戻ってこなくてもよい
4. どちらともいえない・わからない

--

問 11-1. 【問 10 で「いる」とお答えで、転出された方ご本人のお考えをお聞きいただける方へ】 転出されたご本人に次の問 12 の内容をお聞きいただき、お答えいただける場合、該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

--	--

※選択肢に当てはまらない
お考えの場合（ご自由に） → (_____)

【ここから再び全員がお答えください。】

問 12. 進学や就職などで市外に転出した方が市内に戻ってきやすくするためには、どのようなことが必要だと思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 企業の誘致などによる職場の確保、増加
2. 新たな事業を起こせる環境やその支援
3. 良質で低廉な住宅や宅地の確保、提供
4. 都会的な商業施設や流行に触れる機会
5. 情報格差を感じない I T (情報技術) 環境などの整備
6. 誇りある文化が継承され創造される風土
7. 老後も安心して暮らせる保健・医療・福祉
8. 子育て支援制度や多様な教育の機会
9. その他 ()

問 13. 本格的な高齢社会を迎えています。高齢化対策として特にどのようなことに力を入れていくべきだと思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 介護保険制度の健全で円滑な運営とその体制、人材等の充実
2. 高齢者福祉施設や在宅福祉サービスなど介護サービスの充実
3. 高齢者の生活を地域全体で支える体制づくりの強化
4. 要介護状態になることを防ぐ介護予防、健康づくりの推進
5. 高齢者の社会参加、働く場の確保などによる生きがいくりの推進
6. 高齢者の生涯学習活動など交流の場の充実
7. 見守りや防犯など高齢者が安心して暮らせる社会づくり
8. 道路や各種施設のバリアフリー化など高齢者が活動しやすい環境づくり
9. バスなどの公共交通機関の充実による高齢者の移動手段の確保
10. その他 ()

問 14. 富士吉田市が活気あるまちとして成長するために、産業の育成をどのような方向で進めるべきだと思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 新たな企業の誘致による産業規模と雇用機会の拡大
2. 既存の中小企業や地場産業などの経営力強化への支援の充実
3. 世界文化遺産に登録された富士山などの活用による観光の推進
4. 商業施設や商店街の環境整備などの推進
5. 商業経営の近代化やサービス向上への努力などの促進
6. 農地の有効利用や後継者育成などによる農業振興、新たな農業展開
7. 農・商・工など産業間・企業間の連携による新たな製品や価値の創出
8. 産・学などの連携も含め、新技術・新商品の研究開発の促進
9. I T (情報技術) や新エネルギーなどを活用した新たな産業展開の模索
10. 産業に関わる人材の積極的な育成
11. 空き工場・事務所等の活用の推進
12. その他 ()

問 17. 近年、中心市街地の空洞化や人口減少に伴う空き家の増加など、土地利用上の問題が見られます。今後の土地利用を考える上で、どのようなことが重要と思いますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 良好な市街地環境の形成を目指す土地区画整理事業などの推進
2. 秩序ある街並み形成のための土地利用や建物に関する規制の強化
3. 空き地・空き家対策の強化や有効活用の促進
4. 建物の用途や構造などに関する地区でのルールづくり
5. 優良農地の保全や農業生産の効率化等のための農地整備
6. 新たな企業誘致などのためのまとまった土地の確保
7. 中心市街地の賑わいを取り戻すための商業・業務施設などの集積誘導
8. 有効な土地利用がしやすいような道路等の環境整備
9. 土地利用は成り行きに任せればよい
10. その他 ()

問 18. 市民生活や産業活動、観光などの基盤となる道路や交通について、どのようなことが重要と思いますか。該当する番号を3つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. バイパスやスマートインターチェンジなど幹線道路網の整備
2. 市街地内の骨格となる道路網の充実
3. 身近な生活道路や狭い道路の拡幅整備など
4. 交通の拠点となる駅前広場の整備充実
5. 歩道の設置・拡幅や信号、カーブミラーなど交通安全施設の整備・改善
6. 円滑で安全な交通確保のための一方通行など交通規制の強化
7. 路外駐車場の整備・充実
8. 冬期の道路除雪・凍結対策
9. 「タウンズニーカー」などバス交通の改善・充実
10. 鉄道の利便性向上
11. 自転車が走りやすい環境づくり
12. 道路緑化や電線類地中化など道路景観の向上
13. 段差の解消や点字ブロックの設置など人にやさしい道づくり
14. その他 ()

問 19. 各地で相次ぐ自然災害の発生により、防災対策への関心が高まっています。あなたは、次のような日ごろの災害への備えをしていますか。a～iのそれぞれについて、該当する番号を1つずつ選んで○で囲んでください。

(項目)	1 十分にしている	2 不十分だがしている	3 していない
a. 避難場所・避難経路の確認	1	2	3
b. 災害時の家族などとの連絡方法の確認	1	2	3
c. 非常時の持ち出し品の常備	1	2	3
d. 家具などの固定や落下防止の対策	1	2	3
e. 家庭用消火器具の設置	1	2	3
f. 自宅などの耐震診断・補強	1	2	3
g. 地域や職場の防災訓練などへの参加	1	2	3
h. 地域の自主防災組織や消防団などへの参加	1	2	3
i. 近所の危険地帯や援護が必要な方の確認	1	2	3

問 20. 災害への備えとして、特にどのような対策を急ぐべきだと思いますか。該当する番号を3つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 避難場所や避難経路となる空間の確保・整備
2. 避難所運営に関する体制整備
3. 避難所生活をする上での健康面の対策
4. 食糧や燃料、災害救助物資などの確保・備蓄対策
5. 建築物や公共土木施設、ライフライン施設などの耐震化
6. 河川の改修や砂防施設などの整備推進
7. 火山災害に備えたシェルターなど避難計画の具体化
8. 物資運搬や救助のための道路の確保
9. 防災井戸、防火用貯水槽の設置、充実
10. 正確で迅速な情報の伝達手段や情報システムの充実
11. 救急医療体制の整備
12. 防災パトロールや災害危険箇所の点検、対策
13. 自主防災組織や消防団などの育成強化
14. 防災訓練などによる市民の防災意識の高揚・啓発
15. 災害時に活動できるボランティアの育成と体制整備
16. 企業や学校、事業所などにおける災害予防計画
17. 高齢者や障害者など災害時に配慮が必要な方の把握と支援体制づくり
18. 災害時の広域的な相互応援協力、関係機関との連携体制の確立
19. その他 ()

■市民と地域・行政との関わりについておたずねします。

問 21. あなたは、地域における次のような活動に、現在どの程度参加していますか、また、今後の程度参加したいと思いますか。a～kのそれぞれについて、下の選択肢から1つずつ選んで番号を口の中に記入してください。(a～kのすべてにお答えください)

	(現在)	(今後)
a. 自治会活動や近所のイベント・祭りなど	<input type="text"/>	<input type="text"/>
b. 婦人会や老人会などの活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
c. 子ども会やPTA、子育て支援などの地域活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
d. 文化や芸術、教養などに関する活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
e. スポーツやレクリエーション活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
f. 福祉ボランティアや保健衛生などに関する活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
g. 災害ボランティアや被災地支援などの活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
h. 観光ボランティアなど観光・まちづくりに関する活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
i. 国際交流や国際貢献などの活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
j. 環境美化や自然保護などの活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>
k. 自主防災や防犯、交通安全などの活動	<input type="text"/>	<input type="text"/>

選 択 肢	1. 自ら機会を作って積極的に参加	2. 機会があればできるだけ参加
	3. つきあいで、ある程度は参加	4. あまり参加しない
	5. 全く参加しない	

問 22. まちづくりを市民と行政（市など）が協力しあい役割を分担しあって進めるためには、特にどのようなことが重要だと思えますか。該当する番号を2つまで選んで右の口の中に記入してください。

1. 行政の持つ各種の情報の公開、提供
2. 市民の市政への意見や意向、アイデアなどを述べる機会
3. 市民活動団体やNPO、ボランティアなど自主的な活動組織
4. まちづくり活動のリーダーとなる人
5. 市民組織活動や情報交換などの拠点づくりや経済的支援
6. 情報や参加に関する窓口や活動支援機関の存在
7. 行政の事業や計画などに自治会や市民が参加する場や機会
8. 市民自身のまちづくりに関する学習、行動意欲・意識の盛り上がり
9. まちづくり条例の制定など市民参加の制度・仕組み
10. その他 ()

※「まちづくり」とは、地域社会やそこでの生活などをより良いものに改善していこうとする活動全般のことで、建物や道路などの施設面だけでなく、地域の文化や福祉、環境など幅広い分野を包含するものです。

■市のさまざまな仕事に対するあなたの評価をおたずねします。

問 25. 富士吉田市におけるさまざまな分野（a～y）の施策に対して、あなたの「現在の満足度」と「今後の取り組みとしての重要度」の程度を、それぞれ1～5の中から1つずつ選んで番号を○で囲んでください。

	現在の満足度					今後の重要度				
	充分満足	まあ満足	どちらでもない	やや不満	全く不満	非常に重要	重要	どちらでもない	さほど重要でない	重要でない
(以下の各項目について、現状の満足度と今後の重要度の該当するものの番号を1つずつ○で囲んでください)										
a. 生涯学習、社会教育活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
b. スポーツ・レクリエーション活動の支援・振興	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
c. 幼児教育、小・中学校教育の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
d. 家庭・学校・地域が連携した青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
e. 保健活動・健康づくり事業の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
f. 病院など地域医療施設・救急医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
g. 子育て支援の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
h. 高齢者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
i. 障害者福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
j. 観光資源の活用・観光施設や拠点の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
k. 伝統ある繊維産業など地場産業の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
l. 中小企業の活性化対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
m. 雇用の場の確保など勤労者対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
n. 森林や河川など自然環境の保全	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
o. まちなみや富士山眺望の景観の維持・向上	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
p. ゴミ収集やリサイクル対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
q. 環境汚染からの安全性（環境対策）	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
r. 商店街の振興や中心市街地の活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
s. 道路網の整備・充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
t. 上水道・下水道の整備や生活排水処理対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
u. 自然災害（地震、火山、火災）への防災対策	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
v. 消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
w. 市政への市民意向の反映	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
x. 富士吉田市の行財政改革への取り組み	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
y. 近隣市町村との連携・つながり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

